

# スポーツ かわさき

No. 43

＝ 目 次 ＝

- 平成7年度川崎市体育協会表彰式 ②
- 平成8年度第1回理事会・評議員会 ④
- 『ゆめ国体』川崎開催種目紹介 ⑤
- いま、高津高校の運動部は ⑥
- 関東ブロック大会 川崎市で3種目 ⑦
- アトランタで頑張りました ⑧
- 国体実行委員会だより ⑨
- 平成8年度市制記念大会 ⑩
- 県体育功労者表彰ほか ⑪
- あなたのスポーツ活動手伝います ⑫

財団法人 川崎市体育協会

# 平成7年度(財)川崎市体育協会表彰式

体育功績者賞16名、優秀選手賞(魚津賞)33名・5団体、奨励賞16名・10団体受賞

平成7年度(財)川崎市体育協会表彰者が決まり、去る8年6月25日(火)川崎市教育文化会館でその表彰式が行われました。従来からの体育功績者賞・優秀選手賞に加え、本年度から奨励賞が新設され、三つの賞の合計受賞者は65名・15団体にのびりました。



体育功績者賞受賞者

## 平成7年度体育功績者賞

永年にわたり本市スポーツの普及・振興に顕著な功績を残された方々への表彰で、当協会加盟団体構成員の中から選ばれます。本年は次の16名の諸氏が選ばれました。(敬称略)

- |              |            |
|--------------|------------|
| 1 野球協会       | 川島 哲男 (59) |
| 2 バレーボール協会   | 雨宮 勝彦 (61) |
| 3 バスケットボール協会 | 鈴木 貢 (57)  |
| 4 テニス協会      | 坂井 義 (47)  |
| 5 ソフトテニス協会   | 松田 忠雄 (64) |
| 6 剣道連盟       | 高橋 竜造 (74) |
| 7 弓道連盟       | 渡辺 忠光 (68) |
| 8 相撲連盟       | 吉川 輝 (59)  |
| 9 水泳協会       | 佐野 和夫 (55) |
| 10 サッカー協会    | 今田 正兵 (52) |
| 11 少林寺拳法協会   | 多田 勝彦 (48) |
| 12 空手道連盟     | 森 明夫 (46)  |
| 13 ハンドボール協会  | 川崎 秀雄 (60) |
| 14 ソフトボール協会  | 田中 浜男 (72) |
| 15 ボウリング協会   | 松沢 志宣 (45) |
| 16 ゲートボール連合  | 竹内彦三郎 (76) |

## 平成7年度優秀選手賞(魚津賞)

全国規模のスポーツ大会で優勝ないしは第3位以内に入賞した選手に与えられます。魚津賞というのは、本市ソフトテニス協会の会長として体育

振興に功績をあげ、去る昭和51年4月に逝去された故魚津 利氏のご芳志をもとに、優秀選手・チーム賞を受賞された方々に対し、今後の活躍を期待して贈られるものです。本年の受賞者は次の33名・5団体です。(敬称略)



優秀選手賞受賞者

## ○ 個人の部

- |           |   |
|-----------|---|
| 1. 伊東 浩司  | 第79回日本陸上競技選手権大会男子 200m 優勝                   |
| 2. 今村 文男  | 第34回全日本50Km競歩競技大会 優勝                        |
| 3. 荻部 俊二  | 第43回全日本実業団対抗陸上競技選手権大会<br>男子 400m 優勝         |
| 4. 酒井 弘   | 第79回日本陸上競技選手権50Km競歩大会 3位                    |
| 5. 鈴木 賢一  | 第20回アムステルダムマラソン 2位                          |
| 6. 川崎 真人  | 第50回国民体育大会バレーボール競技少年男子の部 優勝                 |
| 7. 中泉 大輔  | 第50回国民体育大会バレーボール競技少年男子の部 優勝                 |
| 8. 町田 訓一  | 第50回国民体育大会バレーボール競技少年男子の部 優勝                 |
| 9. 高橋 久宣  | 第50回国民体育大会バレーボール競技少年男子の部 優勝                 |
| 10. 大庭 典彦 | 第50回国民体育大会バレーボール競技少年男子2部 優勝                 |
| 11. 仲島 千晶 | 第60回全日本ジュニアテニス選手権大会<br>16才以下女子ダブルス 3位       |
| 12. 田中実智子 | 第60回全日本ジュニアテニス選手権大会<br>16才以下女子ダブルス 3位       |
| 13. 杉沢 毅志 | 平成7年度日本実業団水泳競技大会<br>男子 400m自由形 優勝           |
| 14. 東郷 英章 | 平成7年度日本実業団水泳競技大会<br>男子 100m・200m 平泳 優勝      |
| 15. 岩浅多岐子 | 平成7年度日本実業団水泳競技大会女子 100m背泳 優勝                |
| 16. 杉山 エミ | 平成7年度日本実業団水泳競技大会女子50m背泳 優勝                  |
| 17. 小松はるみ | 平成7年度全国高等学校総合体育大会水泳競技<br>女子 400m・800m自由形 優勝 |
| 18. 田中 正誼 | '96全日本スキーマスターズ大会 70才以上の部<br>男子大回転 第1・2戦 優勝  |

- 19. 中村 俊輔 第56回ベリンツォーナ国際ユースサッカー大会 優勝
- 20. 井手口 純 第3回U-17サッカー世界選手権大会 出場
- 21. 実原 史明 1995年度全日本少林寺拳法大会有段者(四段以上)の部 3位
- 22. 坂梨 匡哉 1995年度全日本少林寺拳法大会有段者(四段以上)の部 3位
- 23. 加賀 勉 1995年度全日本少林寺拳法大会有段者(単演)の部 3位
- 24. 近藤 健人 第50回国民体育大会ハンドボール競技少年男子の部 優勝
- 25. 武藤 茂利 第50回国民体育大会ハンドボール競技少年男子の部 優勝
- 26. 藤原 勝也 第50回国民体育大会ハンドボール競技少年男子の部 優勝
- 27. 石井 祥充 第50回国民体育大会ハンドボール競技少年男子の部 優勝
- 28. 鈴木 克彦 第50回国民体育大会ハンドボール競技少年男子の部 優勝
- 29. 後藤 昌紀 第50回国民体育大会ハンドボール競技少年男子の部 優勝
- 30. 佐藤真奈美 第50回国民体育大会ハンドボール競技成年女子の部 3位
- 31. 深澤 宏子 第50回国民体育大会ハンドボール競技成年女子の部 3位
- 32. 岩田 玲奈 平成7年度全国高等学校組合体育大会水泳競技  
女子 400m個人メドレー 2位
- 33. 森 健 平成7年度全国高等学校総合体育大会水泳競技  
男子 200m・400m個人メドレー 3位

○ 団体の部

- 1. K. M. S. C 第13回全国ホープズ卓球大会女子団体 3位
- 2. N. K. K水泳部男子 平成7年度日本実業団水泳競技大会  
男子の部 総合優勝
- 3. N. K. K水泳部女子 平成7年度日本実業団水泳競技大会  
女子の部 総合優勝
- 4. S. B. C神奈川 第50回国民体育大会ソフトボール競技  
成年男子2部 3位
- 5. 川崎京急ボウリングクラブ 第22回全日本支部対抗ボウリング選手権大会  
3位



奨励賞のみなさん

平成7年度 奨励賞(新設)

○ 個人の部

- 1. 高瀬 健二 第69回関東オープンテニス選手権大会  
男子60才以上ダブルス 優勝
- 2. 前田 智行 平成7年度全国高等学校総合体育大会  
剣道競技 出場
- 3. 塘地 尚子 平成7年度全国高等学校総合体育大会  
剣道競技 出場
- 4. 本沢 豊 平成7年度全国高等学校総合体育大会  
バドミントン競技 出場
- 5. 白垣 賢一 平成7年度全国高等学校総合体育大会  
バドミントン競技 出場
- 6. 倉形広一郎 平成7年度全国高等学校総合体育大会  
バドミントン競技 出場
- 7. 熱田 尚彦 全日本ジュニアバドミントン選手権大会  
出場
- 8. 柘植亜規子 平成7年度全国中学校体育大会  
水泳競技 出場
- 9. 小林 健一 平成7年度全国中学校体育大会  
水泳競技 出場
- 10. 高安 亮 平成7年度全国中学校体育大会  
水泳競技 出場
- 11. 大槻 安弘 平成7年度全国中学校体育大会  
相撲競技 出場

- 12. 飯田 清高 平成7年度全国中学校体育大会  
相撲競技 出場
- 13. 野宮 健智 平成7年度全国中学校体育大会  
柔道競技 出場
- 14. 麻奥 健司 平成7年度全国中学校体育大会  
卓球競技 出場
- 15. 小林 文子 平成7年度全国中学校体育大会  
陸上競技 出場
- 16. 竹谷 睦 第74回全国高校サッカー選手権大会  
出場

○ 団体の部

- 1. 川崎北高校ハンドボール部女子 平成7年度全国高等学校総合体育大会  
出場
- 2. 桐光学園高校サッカー部 第74回全国高校サッカー選手権大会  
出場
- 3. 南百合ヶ丘少年サッカークラブ 第19回全日本少年サッカー大会出場
- 4. 橘高校剣道部女子 平成7年度全国高等学校総合体育大会  
出場
- 5. 法政大学第二高校バレーボール部 第27回全国高等学校バレーボール  
選抜優勝大会 出場
- 6. 橘高校バレーボール部女子 第27回全国高等学校バレーボール  
選抜優勝大会 出場
- 7. 高津高校ソフトテニス部女子 全国高校団体選抜ソフトテニス大会出場
- 8. 川崎総合科学高校 平成7年度全国高等学校総合体育大会  
バドミントン男子 出場
- 9. 渡田中学校相撲部 平成7年度全国中学校体育大会出場
- 10. 有馬中学校バレーボール部男子 平成7年度全国中学校体育大会出場

受賞者代表のこたば

川崎市バレーボール協会副会長  
雨宮 勝彦氏



今日は、川崎  
市体育協会の表  
彰まことに有難  
うございます。  
受賞者を代表し  
て一言ご挨拶を  
申し上げます。  
時あたかもア

トランタオリンピック大会を旬日に控えた記  
念の日に、伝統の栄えある賞を頂き、受賞者  
一同誠に光栄に存じ、感激ひとしおです。  
この受賞を一つの契機として受賞者一同更  
なる精進を積み重ね、体育協会のバックアッ  
プを頂きながら努力してまいる所存ござい  
ます。  
川崎市体育協会の益々の発展をお祈り申し  
あげ、お礼のこたばといたします。  
ありがとうございました。

## 平成8年度 第1回 理事会・評議員会開かれる

去る6月25日、川崎市教育文化会館において平成8年度第1回評議員会・理事会が開催され、下記各議案について審議を行い、全員一致可決承認されました。開会に際し高雲会長から次の要旨の挨拶がありました。「当協会も財団法人らしく各種事業、委員会活動も活発に計画通り展開されている。特に4月8日、とどろきアリーナで開催した「大相撲川崎場所」は市当局のご支援と、関係役員・体育協会の官民一体となった応援体制で、ご後援頂いた各団体の物品両面からの絶大なご支援により、川崎市民の皆さまに大変お喜び頂き無事大任を果たすことが出来たこと。また平成10年のかながわゆめの国体を2年後に控え当協会の果たすべき役割は益々重要になって来た。生涯スポーツの振興や地域スポーツの向上策の平成8年度財政見込みはたつたが、平成9年以降は不透明であり、財政基盤整備について課題をかかえているので活発な意見を出し合い、活力ある体育協会づくりに協力願いたい」旨強調されました。

主な審議事項は次の通り

**第1号議案 平成7年度事業報告(案)について**  
報告(案)について諮ったが、異議なくこの議案について全員一致で可決した。

**第2号議案 平成7年度収支決算(案)について**  
決算案について諮ったが、異議なくこの議案について全員一致で可決した。

**第3号議案 平成7年度「体育功績者」「優秀選手」「奨励賞」表彰について**  
決定資料について諮ったが、異議なく全員一致で可決した。

**第4号議案 平成8年度選手強化育成事業について**  
資料について諮ったが、異議なく全員一致で可決した。

**第5号議案 川崎市アマチュアダンス協会加盟について**  
加盟申請資料について諮ったが、加盟申請の受理については異議なく可決し、今後体協事務局が協会内部組織・活動内容について審査を行っていくことを承認した。

**第6号議案 平成8年度指導者海外派遣研修について**

資料について諮ったが、市の友好都市(瀋陽市)訪問団に申込み公開抽選の結果2名の理事が当選したが、都合により辞退をしたので、今年度中に体協独自の研修企画を立案し実施することで異議なく全員一致で可決した。

**第7号議案 平成8・9年度評議員の変更について**  
別紙資料について諮ったが5月1日付の教育委員会人事異動に伴い変更があり、寄附行為第3章第22条第2項に基づき理事会で選出し会長が任命した。

**第8号議案 平成8年度収支予算の補正について**  
別紙資料について諮ったが、異議なくこの議案について全員一致で可決した。

**報告事項**  
1. 第52回広島国体・第51回大阪国体視察について  
2. 平成8年度賛助会費納入状況において  
3. 大相撲川崎場所について  
4. 平成8年度委員会活動テーマ・目標について

1. 財務委員会
  - (1)加盟団体財務処理体質の強化
  - (2)賛助会収入の維持・拡大
  - (3)予算編成関与
  - (4)体協財政基盤の確立・→特別委員会の設置
2. 広報委員会
  - (1)スポーツかわさきA4版カラー化移行検討
  - (2)発行財源確保のための広告掲載検討
  - (3)効果的な配布方法の検討
  - (4)体協50周年記念誌について  
広報委員会と別立て必要
3. 事業委員会
  - (1)指導者派遣事業と連動する「出前スポーツ教室」の拡大
  - (2)地域に密着した生涯スポーツ推進母体検討
  - (3)ハイレベルスポーツイベント誘致事業の実施方法検討
4. 競技委員会
  - (1)国体迄の選手強化育成事業から、国体後事業のあり方検討
5. スポーツ指導者派遣事業検討委員会
  - (1)細部実施要項の策定
  - (2)中期事業計画と必要財源(予算)の検討

**その他**  
1 第53回国体リハーサル大会について  
2 第51回国体関東ブロック大会について  
各事項について諮ったが、異議なく承認した。

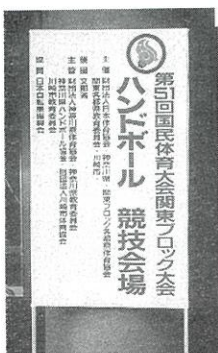
## 新シリーズ①

# 53国体・神奈川『ゆめ国体』川崎開催種目の紹介

平成10年の神奈川国民体育大会に於て川崎市で開催する予定の競技種目は、ボウリング・テニス・バスケットボール・ハンドボール・軟式野球の5種目です。本号からこれらの種目別団体の、国体に向けての準備状況の特集します。まず、市営「とどろきアリーナ」を会場として、少年男女の部を実施する予定の、ハンドボールから紹介します。

## ハンドボール協会について

川崎市ハンドボール協会は、1974年に当時川崎市立工業高校（現在の市立川崎総合科学高校）の教員（後に市立川崎高校の校長で退職）であった河田英彦（初代理事長）を中心に、石川滋（高津区団体役員）を会長として中学・高校の教員・社会人チームNKK（男子）・NEC（女子）や高校のOB・OGチームが集結して協会を設立し、翌年川崎市体育協会に加盟しました。



7月に社会人男女の夏季大会兼市制記念大会、9月から11月にかけて高校の部・社会人の部・中学生の部に分けて秋季市民大会を開催。2月には社会人の部の室内大会を行って



います。このほかに例年2月に、小学生の室内大会を、近隣県の同好のチームを招いて『川崎市小学生交歓会』と名付けて実施しています。



また、審判講習会や普及練習会・競技力向上のための実技講習会などを適宜行っています。

日本一の社会人チーム中村荷役を招いての中学・高校生の練習会には、300人ほどの生徒が集まり、川崎の子供達にとっては大変刺激になりました。

昨年、高校3冠王に輝き今年もインターハイで優勝を果たした横浜商工高校の主力選手の多くは川崎の中学出身者です。また、県内で連勝を続ける県立川崎北高校も市内中学出身者が中心です。



現在の登録チームは、社会人男子27、同女子4、高校男子17、同女子10、中学校21校、小学生男子2、同女子3チームです。登録チームの変わり種は、東京大学・玉川大学同好会チームなどです。

## 新シリーズ②

もう一つの新シリーズとして、川崎市立の5つの高等学校の運動部の活動を順次ご紹介します。

### (第1回)いま、高津高校の運動部は

高津高校の運動部は、男子10団体、女子11団体があり、放課後の練習を中心に、時には早朝練習をまじえ、ほとんどすべての種目が毎日練習を続けています。また、夏季合宿も大部分の部が北アルプスの山麓の長野県北安曇郡白馬村や山梨県山中湖・河口湖畔などで、それぞれOBなども多数参加して実施しています。高等学校の部活動に参加する生徒が一般的に減少している傾向のある中で、高津高校は頑張っています。また定時制も完備された夜間照明の下で、野球部・陸上部・サッカー部などが練習を続けています。

#### 学校のプロフィール

所在地 高津区久本3-11-1

学校長 野口始男 (川崎地区高等学校体育連盟副会長・神奈川県高等学校体育連盟ハンドボール部長)

生徒数 全日制898名 定時制271名 (9月現在)

#### 県下屈指の各運動部

各部が精一杯活動していますが、とりわけソフトテニス部は団体・個人でこの20年連続してインターハイに出場しています。今年もインターハイに4ペアが出場、そのうち3年生の萩原・西宮ペアが第5位に入賞しました。また秋の広島国体には4名が県代表に選ばれています。OB・父母会など支援態勢もしっかりできています。



ソフトボール部は、県大会で準優勝し東日本大会に出場、ベスト8を獲得し来年の関東・全国大会が期待されます。

卓球部が、この夏に市内の新人大会で男子団体優勝を果たしました。男子ダブルスでも優勝、男子個人戦では準優勝と3位(2名)を獲得しました。県大会では男子団体ベスト8になりました。チアリーディング部は、創部が数年前と新しいチームですが、全日本ジュニア大会で奨励賞を

得るなど健闘しています。部員も次第に増えて張り切っています。

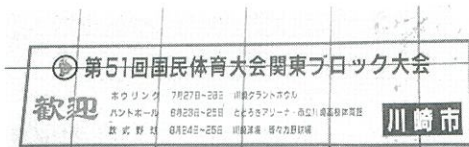


そのほか、狭い校庭ではサッカー・ハンド・陸上・野球部が、体育館ではバスケ・バレー・バドミントン・卓球・チアー・剣道・器械体操などがひしめき合っており、活気ある活動を続けています。

また、定時制では、全国定時制通信制卓球大会で第3位、同陸上競技大会徒競走200mでベスト8、400mリレーで優勝と活躍しています。

丸山正体育科主任、平林建二・県高等学校体育連盟理事・陸上部顧問らを中心に若手運動部指導教諭多数で頑張っています。

# 第51回国民大会 関東ブロック大会 川崎市で3種目開催，盛会のうちに終了



第51回国民体育大会（広島大会）の出場権をかけた関東ブロック大会が，川崎市内でボウリング・軟式野球・ハンドボールの三種目にわたって開催され，いずれも盛会のうちに終了しました。

各都県体育協会・関東ハンドボール協会 後援 文部省 朝日新聞



開会式で歓迎の挨拶をする永田スポーツ課長

## ボウリング

ボウリング競技は，7月26・27・28日の3日間，14種別128名が参加し，来る平成10年の神奈川国体に会場となることを予定している川崎区宮前の川崎グランドボウルを会場に開催しました。

暑中の熱戦が展開されましたが，結果は次のとおり。本大会出場権を得たもの。○は順位

《成年男子》①千葉②埼玉③神奈川④東京⑤群馬⑥栃木 《成年女子》①東京②千葉③神奈川④埼玉⑤山梨 《少年男子》①山梨②埼玉③東京④千葉⑤神奈川 《少年女子》①東京②神奈川③千葉④茨城⑤埼玉



## 軟式野球

軟式野球競技は，8月24日・25日の両日，川崎と藤沢市に分かれて開催されました。川崎では成年一部（一般）と成年一部（壮年）の部が行われ，一般は市営川崎球場，壮年は市営等々力球場で16チーム240名が参加し熱戦が展開されました。その結果，一般は東京と千葉が，壮年は東京と神奈川が本大会の出場権を獲得しました。



## ハンドボール

ハンドボール競技は，8月23・24・25日の3日間にわたり，市営とどろきアリーナと市立川崎高校体育館を会場として，成年男女・少年男女の32チーム416名が参加して開催されました。とどろきアリーナのように一ヵ所でハンドボールコートが3面も取れる体育館は，他の自治体にはない施設で，参加者から賛嘆の声が上がっていました。神奈川国体では，少年の部の大会場になります。本大会出場権を得たものは次のとおり。

《成年男子》東京，埼玉，千葉 《成年女子》埼玉，栃木，茨城，山梨，東京 《少年男子》神奈川，埼玉，東京，栃木，千葉 《少年女子》埼玉，千葉，茨城



# アトランタで頑張りました！ シドニーでまた！

川崎市在住・在勤の出場選手 熱戦の記録

平成8年（1996年）7月20日から8月4日にかけてアトランタ・オリンピックが開催され、多くの熱戦が私たちに熱い感動を与えてくれたことは、まだ記憶に新しいところです。

この大会での日本選手団の中には、川崎市在住・在勤の選手が12名含まれ、大いに活躍をしました。既に新聞紙上等でご存知の皆様も数多くいらっしゃると思いますが、あの熱き感動を思い起こしながら振り返ってみましょう。

まず始めは野球です。強豪のキューバやアメリカと互角に渡り合うなど、その実力を十二分に発揮し、堂々の銀メダルに輝いた日本チームの中心として活躍したのが、中原区にクラブハウスがある日本石油のメンバー川村丈夫・小野・仁・大久保秀昭・野島正弘・高林孝行の5選手と、三菱自動車の桑元孝雄・西郷泰之の2選手でした。特に川村選手のピッチングや、大久保選手のインサイドワーク・力強いバッティングが目立っていました。7選手の益々の活躍を期待したいものです。

陸上競技では、富士通に勤務している荻部俊二・伊東浩司の2選手が活躍しました。4×400mリレーで5位入賞を果たした第1・第2走者が荻部・伊東の富士通コンビでした。伊東選手は更に200mでも準決勝に進出するなど、その実力を遺憾なく発揮しました。

オリンピック新種目の女子サッカーには麻生区在住の高倉麻子選手（読売西友ベレーザ）が出場しました。日本チームは惜しくも予選リーグで敗退しましたが、4年後に向け、その基盤作りは十分にできたのではないのでしょうか。

レスリングのグレコローマン68キロ級には、宮前区在住の三宅靖志選手（東海商船）が出場しました。三宅選手もその実力を大いに発揮しますが、惜しくも敗者復活戦で涙を飲み、メダルには手が届きませんでした。

最後はライフル射撃です。明治大学2年生で多摩区在住の岩城真美選手が出場しました。岩城選手は387点と決勝進出はなりませんでした、こ

の貴重な体験と若さを、今後に向けて大いに活かして貰いたいものだと思います。

このように川崎市には優秀な選手が大勢います。これからは、各種目協会の協力を頂きながら、これらの選手を特別講師としてお招きし、スポーツ教室を開くなど検討して行きたいと思います。

## もう一つのオリンピック

（パラリンピック）

成田真由美選手、メダル5個の快挙！



同じくアトランタで行われた身障者の国際競技大会「'96アトランタ・パラリンピック」の女子水泳競技に出場した多摩区在住の成田真由美選手が金メ

ダル2個、銀メダル2個、銅メダル1個の計5個のメダルを獲得するという快挙を成し遂げました。

成田選手は100m自由形で、いずれも世界新記録で金メダルに輝き、出場した6種目で全て自己ベストを記録。そのうちの3つもが世界新記録という大活躍を示されました。

『“障害者だから泳げっこない”という常識の殻をバリバリと破ってしまいたい』という成田選手は、しっかりと4年後のシドニーを見据えていました。

今回の成田選手の快挙に拍手を贈るとともに、4年後のシドニーへ向けての新しいストロークを温かく見守りたいと思います。



## 国体実行委員会だより

「光陰矢の如し」とは良く言ったもので、国体まで、もう2年を余すところになってしまいました。同じ歳月を表わすのに〈もう〉と〈まだ〉では意味合いが全く違ってまいります。

現在、国体実行委員会では、来年のリハーサル大会の諸準備と予算要求の事務に追われております。今号につきましては、専門委員会等の報告等を中心に紙面を埋めさせていただきます。

### 専門委員会活動について

平成8年度に入り、6つの専門委員会のほとんどが開催されました。今回はその中から2～3の活動状況について報告いたします。

#### (1)輸送交通専門委員会協議事項

(ア)川崎市消防警備基本計画(案)について

(イ)川崎市輸送業務実施要項(案)について

(ア)について、ここでいう警備は消防面での意味を表わしているが、基本計画の策定ということになると、消防面の警備と警察の警備とは異なるため別項のものとして検討することになり(イ)について、本市は先催都市に比べ交通網が発達している中で、どこまで計画輸送を行ってゆくのにか等について話し合いが行われました。

#### (2)宿泊専門委員会

協議事項は、第二次宿泊施設客室提供調査について行われ、それを受け、7月14日～17日迄の4日間、前回の第一次調査を参考に訪問調査を行い、第一次調査以降数件の宿泊施設が加わり、宿泊の受入れについては、他の市町村に比べ大変恵まれています。宿泊施設で食事もとれるというホテルや旅館が十分でなく、定められた食事をどの様に提供するかについて関係者と十分協議の上進めてゆく考えでおります。

#### (3)広報・市民運動専門委員会

協議事項としては、

(ア)広告塔の設置について

(イ)広告看板について等を中心に行われました。

(ア)の広告塔につきましては、市庁舎前とJR

武蔵小杉駅前に設置しようとするもので、デザインも決定し年内にはお目見えすることになっております。

(イ)広告看板につきましては競技会場やスポーツ施設をはじめ、市内の主要交差点等に設置を進めてまいります。

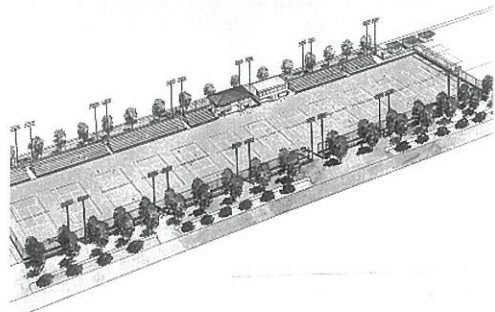
又、読者の皆様には、公共施設・病院・金融機関の窓口等で、かながわ・ゆめ国体秋季大会まであと〇〇日とカウントダウンされてゆく卓上残暦板を目にされた事があるかと存じます。この外にもポケットティッシュ、のぼり旗、リーフレットをセットで、関係団体等に配布いたしました。いろいろな行事を通して活用いただきたいと願っております。

### 国体関連施設整備について

#### (1) 富士見庭球場関係

昨年度の等々力庭球場の改修に続き、富士見の庭球場についても大幅な改修が行われます。工事期間中は当然のことながら使用はできませんが、完成した暁には、限りないメリットが出てまいります。

改修の内容は、12面の砂入人工芝化、外周ネットフェンス、クラブハウスの塗装等を含めた整備です。



富士見庭球場(完成予想写真)

#### (2) 川崎市体育館関係

本県での前回の国体施設であった体育館も老朽化したため、次のような改修が行われます。屋根の防水、塗装、大ホール床張替、2階椅子席の改修及び館内外の塗装工事です。

両施設とも間もなく工事に入ります。生まれかわる両施設のオープンが待たれるところです。お楽しみに!

## 平成8年度 市制記念体育大会

川崎市体育協会加盟団体では春季市民大会を4月から、また市制記念大会を6月から各種目ごとに開催しました。その全部の記録をご紹介したいのですが、紙面の都合上、今回は市制記念大会の中の幾つかを報告いたします。

### ○ テニス

6月9日から8月18日にかけて、富士見庭球場および等々力庭球場で。

一般男子ダブルス	優 勝	貝谷：山口
	準優勝	橋本：尾野
一般女子ダブルス	優 勝	今鷹：相川
	準優勝	橋本：高橋
男子35歳ダブルス	優 勝	佐分利：船津
	準優勝	原口：川瀬
男子45歳ダブルス	優 勝	鈴木：斉藤
	準優勝	山田：岩竹
男子50歳ダブルス	優 勝	鈴木：萩原
	準優勝	平井：中島
高校男子ダブルス	優 勝	住吉：溝口
	準優勝	田淵：西川
高校女子ダブルス	優 勝	根本：田村
	準優勝	大野：犬尾

### ○ ボウリング

7月14日 川崎Aボウルにて

29歳以下の部

優 勝	宮本 奈津 (JBC社会人)	1,346点
準優勝	西 信裕 (川崎Aボウル)	1,301点

30歳代の部

優 勝	梅原 修一 (川崎Aボウル)	1,359点
準優勝	西海石勝己 (タチバナボウル)	1,259点

40歳代の部

優 勝	木元 雄二 (川崎Aボウル)	1,316点
準優勝	泉本 麗子 (川崎京急ボウル)	1,279点

50歳以上の部

優 勝	大久保ひで (JBC社会人)	1,292点
準優勝	小林 庸祐 (JBC実業団)	1,254点

### ○ バレーボール

7月7日 幸スポーツセンター及び東芝体育館  
〈男子一部〉

優 勝	躍歩排球会
-----	-------

準優勝	キャノンA
三 位	旭化成川崎A
	東芝多摩川

〈男子二部〉

優 勝	東芝電波特機
準優勝	日通工バレー部
三 位	東電東扇島
	東芝小向

〈女子の部〉

優 勝	TOP' S
準優勝	SMASH
三 位	VOICE
	NEC中研

### 横断歩道は手を挙げて！

「ゲートボールを通して

交通安全のルールを守ろう」大会



このほど、チョット変わったゲートボールの大会が開かれました。これは幸交通安全協会ならびに幸交通安全対策協議会が主催、幸警察署の後援で行われたもので、去る4月12日、幸スポーツセンターの多目的広場に16チームが参加。幸区ゲートボール協会が主管して行いました。

年間を通じて高令者・学童の交通事故が依然として多発していることから、横断歩道、路側帯の渡り方、横断禁止、立入禁止等危険区域に対しての交通ルールを取入れ、違反者には警告および反則等を課して、競技を楽しみながら交通ルールを身につけ、日常生活に活かそうというもの。既に平成4年から春秋2回の交通安全週間に行っていたとのこと。今回の入賞チームは次の通りでした。

正式には「交通安全教育グレースボール大会」

優勝 谷戸 白山、準優勝 塚越3丁目、  
第3位 小向、第4位 古川町でした。

長谷川武雄・大箭 俊介  
両氏に神奈川県体育功労者賞  
10月5日 横浜市西公会堂で表彰式



長谷川武雄氏



大箭俊介氏

平成8年度神奈川県体育功労者賞が、川崎市の2氏に授与されました。いずれも永年にわたり本県の体育・スポーツ振興に尽された功績を認められたものです。

長谷川武雄氏は市水泳協会副会長で、体協では前理事を務められ、今回、体育協会の推薦により、また、大箭俊介氏は市山岳協会理事長、神奈川県山岳連盟副会長で、県山岳連盟の推薦によって受賞がまきました。

平成8年度川崎市家庭婦人バレーボール大会

去る9月15日(日)本年度第1回家庭婦人バレーボール大会が“とどろきアリーナ”をメイン会場にして開かれました。参加は126チームにのぼり大変な熱気にあふれ、婦人パワーが炸裂しました。以下はその成績です。



つつじ杯

Aブロック

- 優勝 門前  
2位 登戸フレンズ

Bブロック

- 優勝 17K-CLUB  
2位 百合ヶ丘トパーズ

- 3位 東柿生クラブ  
3位 東住吉グリーン  
Cブロック  
優勝 南河原  
2位 宮崎A  
3位 中野島クラブ  
3位 子母口南クラブ

つばき杯

- Aブロック  
優勝 西丸子グリーン  
2位 新町小クラブ  
3位 さぎぬま  
3位 富士見台  
Cブロック  
優勝 藤崎  
2位 キャロット  
3位 メイト  
3位 平ファイブ

- 3位 上作延小  
3位 小田中クラブ  
Dブロック  
優勝 王禅寺クラブ  
2位 多摩川グリーン  
3位 南百合丘クラブ  
3位 ひたち

Bブロック

- 優勝 塚二クラブ  
2位 宮前小クラブ  
3位 ひまわりクラブ  
3位 おおしま5  
Dブロック  
優勝 宮崎B  
2位 あをば  
3位 むかいクラブ  
3位 中原

川崎市 学童泳力記録会 (平成8年度)

去る8月10日(土)川崎市営等々力プールに於て本年度の学童泳力記録会が行われました。今回は19の大会新記録が出るなど、川崎市小学生の泳力のめざましい向上が見られ、頼もしい限りでした。各種目の新記録を掲載します。( )内は学校各。

〈50m 平泳ぎ〉		
6年男子	伊藤 哲浩 (中原)	36秒77
4年女子	岡野亜紗美 (西幌ヶ谷)	43秒05
5年女子	大森 秀美 (真福寺)	39秒24
〈50m 背泳ぎ〉		
4年男子	幸長 浩気 (橘)	39秒17
5年男子	中村 俊介 (上作延)	36秒02
	坂西 貴行 (東高津)	36秒32
	大石 淳史 (犬蔵)	36秒89
4年女子	安孫子さくら (久地)	38秒90
〈50m バタフライ〉		
4年女子	安孫子さくら (久地)	37秒78
6年女子	山田 香織 (橘)	32秒52
〈100m 自由形〉		
4年男子	宇野 匠 (西幌ヶ谷)	1分12秒23
	幸長 浩気 (橘)	1分13秒65
5年男子	清水 光 (木月)	1分09秒14
〈100m 平泳ぎ〉		
6年女子	五十嵐久及 (虹ヶ丘)	1分28秒40
	小林めぐみ (木月)	1分28秒68
〈100m 背泳ぎ〉		
5年男子	中村 俊介 (上作延)	1分19秒57
	坂西 貴行 (東高津)	1分20秒48
6年女子	西村 麻衣 (下布田)	1分14秒77



\*\*\*\*\*  
**あなたの**  
**スポーツ活動を**  
**お手伝いします。**  
 \*\*\*\*\*

体育協会では身体を動かしたい、何かスポーツをしたい、大会や競技会に出場したいなどという希望をお持ちの方の相談をお受けしています。お気軽に体育協会事務局または下記の各種目団体連絡者にお問い合わせください。昼間は体育協会へ。

**(財)川崎市体育協会加盟団体連絡者名簿**

No.	協会者	氏名	連絡先
1	陸上競技協会	皆川 敏明	045-813-3917
2	野球協会	高橋 章	954-8133
3	バレーボール協会	前田 亨介	955-8172
4	バスケットボール協会	禰 朝明	511-1931
5	バドミントン協会	池田 浩通	866-9913
6	卓球協会	古谷 保	722-4304
7	テニス協会	野崎 耕司	045-402-4511
8	ソフトテニス協会	中森 忠也	048-642-5360
9	柔道協会	車 耕作	911-9170
10	剣道連盟	塘地 健治	933-4313
11	弓道連盟	石渡 澄穂	266-5803
12	相撲連盟	天川 美章	344-4055
13	山岳協会	大箭 俊介	411-7452
14	水泳協会	中込 達夫	045-833-2976
15	スキー協会	藤田 まゆみ	03-5722-3432
16	スケート協会	中畑 一男	322-7710
17	ラグビーフットボール協会	檜崎 尚	722-8228
18	サッカー協会	今田 正兵	544-0289
19	体操協会	吉村 敏雄	988-2051
20	少林寺拳法協会	皆川 英治	03-3728-2922
21	空手道連盟	森 明夫	788-3648
22	ハンドボール協会	千葉 敏	045-805-4838
23	なぎなた連盟	佐藤 令子	433-7696
24	ソフトボール協会	木村 邦雄	03-3413-5686
25	クレ射撃協会	直井 光雄	541-2200
26	合気道連盟	石川 敬一	932-4578
27	ボウリング協会	木戸 修	976-3063
28	ゲートボール連合	武田 辰次郎	411-5937
29	ゴルフ協会	関根 健	333-4335
30	高等学校体育連盟	黒木 忠雄	988-5722
31	中学校体育連盟	長村 信幸	045-784-3821

**市民マラソン大会予告**

第11回川崎市市民マラソン大会は平成9年3月9日(日)に開催されます。申込受付は1月11日から1月15日です。競技規定等については後日発表される大会要項で確認してください。



国体マスコット  
 「かなべえ」と  
 「おお汗 こ汗」です



**賛助会費中間報告とお礼**

川崎市体育協会では市民スポーツの普及と振興のため、各種スポーツ教室、春・秋季市民体育大会や市民登山などの活動、スポーツ指導者育成などの事業を行っておりますが、その運営のために「賛助会員」のかたがたのお力をお借りしています。

8月31日現在で45団体、個人で447人の賛同をいただき心から御礼申し上げます。

賛助会費は、体育協会の活動を支える重要な財源です。何卒今後とも趣旨ご理解の上、まわりの方へ声をおかけいただいて「賛助会員の拡大」にご協力をお願いいたします。

賛助会員になられますと提携スポーツ店でスポーツ用品の優遇割引、「スポーツかわさき」の無料送付、協会及び各種目団体主催の行事案内等の特典が受けられます。会費は個人会員年額1口 2,000円、団体会員が年額1口10,000円です。

**編集後記**

秋も深まってきましたが、体協本部署は新シリーズ開始とあって編集会議にさらに熱が入り、涼しさなどどこへやらでした。第43号をお届けいたします。

**訂正** 第42号3ページ掲載の川崎市体育協会評議員名簿で、合気道・大村氏の名が誤って木村となっております。大村浩章氏と訂正します。

**スポーツかわさき 第43号**

—発行— 平成8年10月25日  
 (財)川崎市体育協会  
 〒210川崎市幸区戸手本町1-11-3  
 川崎市幸スポーツセンター内  
 電話 044-556-5511 FAX 556-5559  
 —編集— (財)川崎市体育協会 広報委員会  
 —印刷— (株)第一サンエー(電話222-2356)  
 〒210 川崎市川崎区榎町3-9